

資 料 提 供	
平成 2 5 年 1 2 月 2 5 日	
担 当 課 (担当者)	西部総合事務所福祉保健局(米子保健所) 健康支援課 (梁川・坂口)
電 話	0 8 5 9 - 3 1 - 9 3 1 7

介護老人福祉施設における感染性胃腸炎の集団発生

1 経 緯

1 2 月 2 5 日（水）境港市内の介護老人福祉施設から西部総合事務所福祉保健局に「多数の利用者および職員に嘔吐、下痢等の症状が発生しており、有症状者からノロウイルスが確認されている。」との報告があった。

2 患者発生状況（1 2 月 2 5 日（水）午後 1 時現在）

区 分	在籍者数	累計患者数	現有症状者
利 用 者	9 3 名	9 名	4 名
職 員	8 4 名	2 名	2 名

施 設 名：社会福祉法人こうほうえん 介護老人福祉施設 さかい幸朋苑(境港市誠道町 2083)

代表者名：施設長 荒井 祐二（あらい ゆうじ）

主な症状：嘔吐、下痢（重症者なし）

発 症 日：初発は、1 2 月 2 2 日（日）から

（注）集団発生とは、同一施設で 1 週間以内に 1 0 名以上もしくは全利用者の半数以上の患者が発生した場合をいう。

※患者のプライバシー保護の観点から、当該施設への取材には御配慮ください。

3 今後の対応

- （1）施設及び家庭での二次感染防止対策の徹底の指導
- （2）利用者及び職員の健康調査の継続

<感染性胃腸炎（5 類感染症）>

- 感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。
- 原因としては、細菌性のものとウイルス性のものがあり、ウイルス性のもののうち、ノロウイルス及びロタウイルスが代表的なものです。
- 鳥取県感染症流行情報第 5 0 週（1 2 月 9 日～1 2 月 1 5 日）によると、東部地区で流行、中部地区で散発、西部地区でやや流行。

<各施設における予防対策>

- 下痢、嘔吐、腹痛などの症状があった場合は、早めに医療機関を受診すること。
- 施設利用者等に用便後、調理前後、食事前の手洗いの励行を徹底すること。
- 下痢便や嘔吐物の処理をする場合は、使い捨て手袋を使用するとともに、手洗い、十分な消毒を行うこと。
- 手すり、ドアノブ、汚染衣服等の消毒を行うこと。
- 施設内で予防対策を確認し、正しい知識を普及すること。

※この資料は、米子市政記者クラブにも提供しています。